



平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月8日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 戸上電機製作所

コード番号 6643 URL <http://www.togami-elec.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 戸上信一

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長

(氏名) 真崎泰裕

TEL 0952-24-4111

四半期報告書提出予定日 平成25年2月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	12,557	3.0	505	158.8	546	150.0	334	363.9
24年3月期第3四半期	12,188	7.8	195	△8.4	218	19.4	72	△20.6

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 402百万円 (1,098.7%) 24年3月期第3四半期 33百万円 (44.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	13.46	—
24年3月期第3四半期	2.90	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第3四半期	16,674	5,991	35.1
24年3月期	16,543	5,639	33.3

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 5,849百万円 24年3月期 5,506百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	1.00	—	1.00	2.00
25年3月期	—	1.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	1.00	2.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,100	1.7	500	37.1	500	16.2	300	16.4	12.05

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期3Q	25,143,291 株	24年3月期	25,143,291 株
25年3月期3Q	254,685 株	24年3月期	251,754 株
25年3月期3Q	24,889,920 株	24年3月期3Q	24,894,082 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災からの復興需要に支えられ回復を続けてきましたが、欧州債務問題や日中関係の悪化等により先行き不透明な状況で推移しています。民間設備投資につきましても、復旧投資による底堅い動きが続いていましたが、海外経済減速に伴う企業収益の悪化を受けて、消極的な動きとなっています。

このような状況のもと、当社グループでは、原子力発電所問題に関連した電力会社の設備投資抑制の影響を受けながらも、当第3四半期連結累計期間の売上高は12,557百万円（前年同四半期比3.0%増）となりました。

損益面につきましては、石油プラント業界向けの需要が増加したことなどにより、営業利益は505百万円（前年同四半期比158.8%増）、経常利益は546百万円（前年同四半期比150.0%増）となりました。また、四半期純利益は334百万円（前年同四半期比363.9%増）となりました。

なお、当社グループの事業は単一セグメントでありセグメント情報を記載していないため、製品区分別の売上状況を示すと以下のとおりであります。

「電子制御器」

電磁開閉器につきましては、主力の空調業界向けをはじめとした機械装置関連各社の需要が増加したことや、新製品の投入により売上増となりました。

また、電力会社向け配電自動化用子局につきましては、一部で設備投資の抑制がありましたが、全体的には堅調に推移し売上増となりました。

その結果、電子制御器全体の売上高は2,222百万円（前年同四半期比4.2%増）となりました。

「配電用自動開閉器」

主力製品の波及事故防止機器（通称SOG開閉器）につきましては、リニューアル需要が引き続き堅調に推移したことや、太陽光発電の普及に伴う需要が増加したことにより売上増となりました。

一方、電力会社向け配電用自動開閉器につきましては、一部の電力会社で原子力発電所問題に関連した設備投資の抑制があり、売上減となりました。

その結果、配電用自動開閉器全体の売上高は5,679百万円（前年同四半期比1.4%減）となりました。

「配電盤およびシステム機器」

配電盤につきましては、石油業界を中心としたプラント設備関連の受注が伸び、売上増となりました。

システム機器につきましては、防災関連が好調で売上増となり、水処理機器につきましても畜産関係の受注が売上増に寄与しました。

その結果、配電盤およびシステム機器全体の売上高は2,764百万円（前年同四半期比30.7%増）となりました。

「その他」

産業機械や自動車業界の需要増を受け、金属加工分野や樹脂成形部品の売上が引き続き堅調に推移していましたが、日中関係の悪化等を背景に足踏み状態となり、売上高は1,890百万円（前年同四半期比13.2%減）となりました。

なお、上記の金額は、消費税抜きで表示しております。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は13,056百万円となり、前連結会計年度末に比べ221百万円増加いたしました。これは主に仕掛品が増加したことによるものであります。固定資産は3,617百万円となり、前連結会計年度末に比べ90百万円減少いたしました。これは主に有形固定資産が減少したことによるものであります。

この結果、総資産は16,674百万円となり、前連結会計年度末に比べ131百万円増加いたしました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は7,213百万円となり、前連結会計年度末に比べ95百万円増加いたしました。これは主に支払手形及び買掛金が増加したことによるものであります。固定負債は3,469百万円となり、前連結会計年度末に比べ316百万円減少いたしました。これは主に長期借入金が増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は10,682百万円となり、前連結会計年度末に比べ220百万円減少いたしました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は5,991百万円となり、前連結会計年度末に比べ351百万円増加いたしました。これは主に利益剰余金が増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

今後の景気動向が業績に与える影響につきましては現在精査中であり、現時点では通期の業績予想につきまして、平成24年11月1日に公表しました業績予想を修正せず据え置いております。なお、業績予想を見直す必要が生じた時は、速やかに開示する予定です。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(減価償却方法の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,575,825	3,692,948
受取手形及び売掛金	5,329,515	5,074,234
有価証券	31,792	27,653
商品及び製品	1,162,236	1,287,736
仕掛品	1,155,313	1,321,738
原材料及び貯蔵品	1,001,318	1,058,911
その他	581,951	595,298
貸倒引当金	△3,244	△2,019
流動資産合計	12,834,710	13,056,501
固定資産		
有形固定資産	2,245,979	2,169,451
無形固定資産	125,044	94,793
投資その他の資産		
その他	1,344,495	1,360,361
貸倒引当金	△7,172	△7,043
投資その他の資産合計	1,337,323	1,353,317
固定資産合計	3,708,347	3,617,562
資産合計	16,543,057	16,674,064
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,372,916	3,826,484
短期借入金	2,401,822	2,320,071
未払法人税等	122,968	63,935
賞与引当金	450,056	225,621
その他	769,862	777,300
流動負債合計	7,117,626	7,213,413
固定負債		
長期借入金	1,433,471	1,091,465
退職給付引当金	1,848,251	1,924,442
役員退職慰労引当金	26,160	18,973
その他	478,171	434,688
固定負債合計	3,786,054	3,469,568
負債合計	10,903,681	10,682,981
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,899,597	2,899,597
資本剰余金	483,722	483,722
利益剰余金	2,279,651	2,564,788
自己株式	△32,317	△32,595
株主資本合計	5,630,653	5,915,514
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△50,180	12,171
為替換算調整勘定	△74,044	△77,917
その他の包括利益累計額合計	△124,224	△65,746
少数株主持分	132,947	141,314
純資産合計	5,639,376	5,991,082
負債純資産合計	16,543,057	16,674,064

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)
売上高	12,188,778	12,557,856
売上原価	9,855,149	9,767,312
売上総利益	2,333,628	2,790,543
販売費及び一般管理費	2,138,252	2,284,914
営業利益	195,375	505,628
営業外収益		
受取利息	1,410	2,979
受取配当金	10,387	11,196
為替差益	—	20,295
鉄屑売却収入	41,494	28,961
助成金収入	12,736	1,145
保険返戻金	25,373	—
その他	41,970	48,773
営業外収益合計	133,373	113,353
営業外費用		
支払利息	36,149	30,080
売上割引	27,154	34,440
為替差損	35,123	—
その他	11,677	7,819
営業外費用合計	110,104	72,340
経常利益	218,644	546,641
特別利益		
投資有価証券売却益	—	0
特別利益合計	—	0
特別損失		
投資有価証券売却損	645	—
投資有価証券評価損	18,673	83,564
特別損失合計	19,319	83,564
税金等調整前四半期純利益	199,325	463,076
法人税、住民税及び事業税	96,749	114,239
法人税等調整額	29,161	6,010
法人税等合計	125,911	120,249
少数株主損益調整前四半期純利益	73,414	342,826
少数株主利益	1,216	7,908
四半期純利益	72,197	334,918

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	73,414	342,826
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△30,543	63,058
為替換算調整勘定	△9,332	△3,873
その他の包括利益合計	△39,876	59,185
四半期包括利益	33,537	402,012
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	31,718	393,397
少数株主に係る四半期包括利益	1,818	8,614

- (3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

- (4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。